

令和8年度第2回山口県文化芸術審議会議事録（概要）

日 時	令和8年8月31日（月）13時30分から14時40分
場 所	県政資料館2階 第1会議室
委員現在数	13名
出席委員	山口委員、朝水委員、西崎委員、足立委員、田村委員、山本委員、 増田委員、松尾委員、吉谷委員、杉山委員、花柳委員、野村委員、 吉本委員、以上全員出席 (事務局) 松原審議監、藤井課長、熊崎副課長、 神田主幹、繁松主任、石本主事

1 議 題

- (1) 「山口県部活動改革及び地域クラブ活動の推進等に関するガイドライン」（最終案）について

○ 審議事項(1)：最終案について異議なく了承。

2 委員の主な発言

- ▽ ガイドラインは適切に整理されている。今後の課題として、スポーツに比べ文化部の基盤が弱いことは以前から言われている。ガイドラインを運用する中で、現場での実践を通じた一つ一つの課題解決が必要である。また、中山間地域・離島における指導者・受け皿不足への対応や横の連携（行政・学校・地域・文化施設・文化団体等）の強化が不可欠である。
- ▽ ガイドラインに移動手段の確保、安心安全の確保が盛り込まれた点を評価している。また、「認定されていない地域クラブ」についても本文8ページで対応されている点を評価している。
- ▽ 「子どもたちのため」を一丁目一番地として、包摂的な社会構築の観点からガイドラインを評価している。今後は、学校との連携について、文化振興行政と教育委員会との連携強化を要望したい。